

学者村たより

平成29年11月20日発行 通巻12号 発行：学者村 景観を考える会事務局
編集人：青山忠英（4期 A-109）

◎秋のイベントが盛況でした！

10月8日に行なわれた秋の行事は、お天気にも恵まれ、多くの皆様に参加していただきました。学者村一斉地域清掃には25名の方々が参加され、今回初めての試みである「特殊伐採」の実演見学には36名、恒例の親睦BBQ大会には長久保財産区の皆様や特伐チームの皆様も加わり総計47名の方々のご参加をいただきました。

重機では対応できない狭い場所や住居間近での伐採に威力を発揮する特殊伐採のスゴい技術には、皆さん本当に感心しきり。質問も大変活発に行なわれていました。特殊伐採に関するお問い合わせや相談は総合管理センターで受け付けています。

BBQは今回クマ肉とイノシシ肉も加わり、とても野趣に富んだメニューになりました。しかも筆者個人の感想ですが「超マイウ〜！」。望外と言っても熊さんや猪さんに失礼かもしれませんが、ジビエの可能性を再認識させていただきました。準備に奔走してくださった皆様、本当にありがとうございました。



◎平成29年度第3回 例会が開かれました

去る11月9日、1期山の家に今年度3回目の例会が開催されました。別荘オーナーの皆さんをはじめ、役場や管理センターの方々に加え、長久保財産区の方にもご出席をいただきました。議事の概要は当会WEBサイトに別途掲載しますので詳しくはそちらをご覧ください。また、主な内容や決定事項は以下の通りです。

■役場・管理センターより報告

- ・台風21号の被害について、プロジェクターを使った写真入りの説明がありました。
- ・被害は特に3期が大きく、3期有志による炊き出しも行なわれました。
- ・倒木は600本以上、家屋被害21件、停電、断水、道路不通などの被害が出ました。（筆者の感想ですが、死傷者が出なかったことは不幸中の幸いでした） ⇒裏面に続く

■役場・管理センターより報告（続き）

- ・一時避難所として1期と3期の山の家を使えるよう、近くの定住オーナーにカギを預かってもらうことになった。総合管理センターについては個人情報の管理他の問題があるため、引き続き検討します。
- ・緊急時の連絡体制に付いては具体的に検討を進めています。
- ・管理費の問題もあって、残念ながら別荘（地）の解約は増えてきています。区分の見直し等の対策も動き始めています。

■出席者からの意見・感想

- ・今回の台風では役場・管理センターの職員の方々の迅速な対応が目立った。よく頑張っていたと思う。（複数意見）
- ・やはり情報伝達方法や実用的な緊急連絡体制の整備が課題である。
- ・学者村を訪れる人はむしろ増えているのでは？ 若い人も結構見かける。
- ・別荘地に関する条例が議会で正式に決まったので、別荘オーナーに迅速に周知するようお願いしたい。

■平成30年度の活動予定について

- ・来年1回目の例会で具体的に決めることにする。事務局体制の改選も同様。

◎管理費問題に対する景観を考える会のスタンス

学者村 景観を考える会は、いわゆる管理費問題について会として何らかのアクションを起こしたり、あるいは何らかの意思決定やその表明を行なったりはいたしません。会としては当面静観させていただきます。

しかしながら、景観を考える会の例会や活動中、管理費問題について意見や情報を交換したりすること自体を封じるものではありません。会として意思統一を計るようなことではない前提下で、皆様の闊達なご意見、ご提案をお聞かせください。

◎景観を考える会のWEBサイトはこちらです

<http://www.kokuyou.ne.jp/~arsidean>

◎次回の「例会」は平成30年4月10日（火）の予定です

例会にはどなたでも（会員でなくとも）参加、発言できます。※但し、会員でない方には議決権がありません。1回目の例会は会長や事務局メンバーの選出、年間活動予定などを話し合います。その場でご入会いただければ議決に参加可能ですので、初めての方もお気軽にお出かけください。

学者村 景観を考える会事務局連絡先：葉山盛雄（1期 C-50）

電話：050（3583）6619 メール：arsidean@kokuyou.ne.jp